

平成 28 年度 教育課程編成委員会 議事録 (1 回目)

実施日：平成 28 年 7 月 5 日 (火) 13:30~16:30

(理容科に対する質疑 13 時 30 分~15 時 00 分、美容科に対する質疑 15 時 00 分~16 時 30 分)

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティースクール 2 階 A 教室

出席者：委員 池山英一 (アリアーレビューティースクール 校長)
渡辺俊之 (愛知県理容生活衛生同業組合 副理事長)
富田 守 (株さんぽう 名古屋支社 経営企画グループリーダー)
山口 孝 (アリアーレビューティースクール 広報主任)
森山郁子 (アリアーレビューティースクール 事務主任)
福本稔巳 (アリアーレビューティースクール 教務主任)

順不同

欠席者：委員 伊藤秀樹 (中部理容美容教育団体協議会 会長)
平成 28 年 7 月 4 日 (月) アリアーレビューティースクールにて意見等を
聴取し会議に報告する。

委員会次第 (概要)

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶
職業実践専門課程に対する取組みの進捗状況と合わせ冒頭の挨拶。
- (3) 平成 27 年度法人 (学校) 事業及び業務報告、決算書報告 (森山主任)
- (4) 平成 27 年度自己評価報告 (山口主任)
- (5) 平成 27 年度教育課程編成委員による意見聴取 (山口主任)
- (6) 平成 28 年度進行中の学校行事等の報告 (福本主任)
- (7) 質疑・討議及び意見交換
各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見やご指導を頂いた。
(詳細は後記のとおり)
- (8) 閉会
終わりに、校長から第 2 回目を平成 29 年 1 月 31 日または 2 月 7 日に実施予定で
ある旨を報告。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

職業実践専門課程を目指す上で、それに相応しい教育に関する質疑を含め、当校に対しての要望、意見等を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○渡辺俊之 委員

決算報告より過去に厳しい時代があり、反省を踏まえ、今があると思います。少しでも黒字が確保できつつあるのは良いことだと思います。評価項目(1)の教育理念についてであるが、理容師・美容師である前に人間育成についてどのように考えておられるのか。みんなに同じことを求めるのは無理としても、あたり前のことをあたり前にできる教育は必要だと思います。(2)について情報管理システムの導入で中退防止に役立っているということだが、それだけでなく面接等をして止められる人間になることが大事になると思います。(3)教育活動に関し、一貫して競技大会の重視を掲げているが学校としてそれで一体感が芽生えているのか。人の喜びを自分の喜びへ変える等何か表彰以外の相乗効果は感じられているか。(6)教育環境でソウル世界大会の見学とあるが、レポートは書かせたのか。(10)社会貢献としてボランティア活動をしているが、養護施設等には出向かないのか等色々訪ねられる。

(学校側)：決算に関しては、依然厳しい状態なので、学生の確保、ムダのない支出を心掛けていきます。学校が果たすべき役割は「学力をつける」ことは言うまでもありません。しかしそれだけではなく、忘れてはならないのは技術者である前に「掃除ができる」「あいさつができる」「モノを大切に使う」等「社会性を身に付ける」ことだと思います。その点は忘れず大切にしています。情報システムの導入については、以前は遅刻・欠席の際、氏名を紙に書いていましたが、担任にしか伝わらずまた紙も紛失してしまいがちでした。PCシステムにより教職員全員に容易に情報が伝わり、共有することにより一層密接した対応ができています。競技大会への参加は授業成果の確認として大事だと思っています。ただ、入賞者・全国大会出場者に対する盛り上げに関しては課題があると思います。ソウル大会見学の歯止めとして、学生にはレポートを書かせ、一部学園新聞に掲載しています。ボランティア活動は現在後援会の皆さまの協力も仰ぎながら、現在障害者施設との連携を模索しています。

○富田 守 委員

決算報告より、平成 22 年度から 24 年度にかけて大きくマイナスが発生しているが、要因は何だったのですか。評価項目 (1) に関し、入学前に保護者会を開催しているとの事ですが、親子から出る質問の中身はどのようなものなのか。(3) 教育活動で、「マナー教育」を入れているが、本日来校した際、在校生から特段あいさつを受けませんでした。他の専門学校では毎朝校門に教職員及び担当在校生が立ち、あいさつを実施しているところがある。(5) に関し、今年度から学校公開日を設け、保護者の来校を促している活動は評価に値するが、実施は日曜日の方がよいと思います。またあえてお盆等に実施しているところもあります。高専接続については、検定に関する指導でつながっている面があります。(7) 学生募集について、オープンキャンパスの実施状況はいかがですか。入口からやっているのかやっていないのか？入りづらいオープンキャンパスを他校で見たことがあります。空気がどんよりしていて、在校生が楽しくやっていない。時間内のローテーションをガチガチにしているのはよくないと思います。(8) の財務面の収益事業ですが、コンピューター系の専門学校では、講師の派遣等をしています。

(学校側)：22 年からの 3 年間の赤字額膨張は過度の募集費額が一番だと反省しています。入学前保護者会では学校側からは学則の説明がメインになります。逆に質問が多いのは海外研修やコース分け授業についての質問が多いです。あいさつに関しては、教育不行き届けで申し訳ございません。マナー授業は年間を通じて通常授業に取り入れており、部分的な一過性のものではありません。弊社でも担当教職員が毎朝校門に立ちますが、学生が迎える立場であいさつすることまではしてきませんでした。学校公開は今回は土曜日に行いましたが、ご実家がサロンの在校生もおり、次回は月曜日か火曜日の平日を検討しております。オープンキャンパスは「やってみる体験」と「やってもらう体験」を経験してもらう点を常に考えております。お出迎えとお見送りは常に意識し学生には指導しています。収益事業につきましては、規制改革や同窓会事業の検討等実施模索中であります。

以上

記録：山口

平成 28 年度 教育課程編成委員会 議事録 (2 回目)

実施日：平成 29 年 1 月 31 日 (火) 13:30~16:30

(理容科に対する質疑 13 時 30 分~15 時 00 分、美容科に対する質疑 15 時 00 分~16 時 30 分)

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティ専門学校 2 階 A 教室

出席者：委員 池山英一 (アリアーレビューティ専門学校 校長)

伊藤秀樹 (中部理容美容教育団体協議会 会長)

中川信子 (名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院 校長)

富田 守 (株さんぽう 名古屋支社 経営企画グループリーダー)

山口 孝 (アリアーレビューティ専門学校 広報主任)

森山郁子 (アリアーレビューティ専門学校 事務主任)

順不同

欠席者：委員 福本稔巳 (アリアーレビューティ専門学校 教務主任)

平成 29 年 1 月 30 日 (月) アリアーレビューティ専門学校にて意見等を
聴取し会議に報告する。

渡辺俊之 (愛知県理容生活衛生同業組合 副理事長)

病气療養中のため意見聴取できず。後日代行者に対し、会議の報告及び
意見聴取をする。

追加者：委員 中川信子 (名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院 校長)

種別 実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施
設の役職員として美容科会議に今回より参加。

委員会次第 (概要)

(1) 開会

(2) 学校長挨拶

職業実践専門課程に対する取組みの進捗状況と合わせ冒頭の挨拶。

(3) 平成 28 年度学校行事等進捗状況及び前回会議における教育課程編成委員会におい
て意見聴取した部分の活用実績報告 (山口主任、森山主任)

(4) その他意見交換

各評価委員から、上記報告等に対する質疑、ご意見やご指導を頂いた。

(詳細は後記のとおり)

(5) 閉会

終わりに、校長から各委員の契約が平成 29 年 3 月 31 日で終了する旨の確認及び追って再契約等依頼することがあった場合の協力要請、また今回会議における各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

次第に関する質疑を含め、当校に対しての要望、意見等を含め、次のような貴重なご意見を頂いた。

(冒頭)

平成 27 年度実績に伴う「職業実践専門課程」(理容科・美容科)の申請を平成 28 年 9 月 7 日、愛知県庁私学振興室に提出、平成 29 年 1 月 6 日及び平成 29 年 1 月 27 日に上記に対する再提出をした旨、池山校長より報告。提出書類(控)を各委員閲覧し、本申請の目的等を再度確認する。

・平成 28 年度学校行事等進捗状況について

[学校側から学園新聞を通じ、平成 28 年 6 月より 12 月まで半年間の学校行事等の説明]

- ・ ヴィダルサスーン勉強会
ロンドン ヴィダルサスーンで活躍中の講師を招いて半日間 全昼間学生勉強会
- ・ 学校祭
初めて夏季(7月)土曜日開催。模擬店・バザー等で災害協力金活動。業界キャラクター。
- ・ 今池お祭りウィーク
地域貢献の一環として町内会お祭り企画に 2 日間参加
- ・ 福祉ボランティア活動
理美容業界で取り組んでいる訪問出張福祉理美容の一角
- ・ 理容科、美容科互換授業
規制改革による重複免許を踏まえた指導
- ・ 理容組合理事長、美容組合理事長基調講演
生衛法及び組合活動の周知
- ・ 技能五輪全国大会
技術大会への取り組み
- ・ フェザーミュージアム見学
理美容遺産を訪ねて

- ・通信入学式
入学者数報告
- ・京都 国家試験合格祈願
2年生全員 合格祈願

[各評価委員からの質疑・ご意見等] (順不同)

○中川信子 委員

新聞の写真はきれいなものを載せるほうがよい。この写真は職員（素人）が撮っていますよね。弊社ではプロのカメラマンの方に1日2万円ですべての行事ではありませんが、依頼することがあります。また写真は多く、インスタみたいに笑顔も多く。この新聞には先生がでてきていません。先生が（も）楽しそうな雰囲気がほしいです。新聞に目が留まるような作品を掲載するのもいいと思います。学校がつまらないとSNSでつぶやかれる。同じ出身高校で1人が弊社、他方が同分野の他専門学校生で、お互い学校自慢をしている。こっちはこんな勉強をしている、うちはまだそこまで全然進んでいないなんて話になると、学校の評価が落ちる。学校選びの第1は男女とも当然ですが「何が学べるか？」です。女性の場合、2番目は「楽しそうな雰囲気」です。その点を大事にしてください。福祉ボランティアですが、学生の活躍できる幅が広がり、また将来の働き方、フリーランスも感じ取ることができる。弊社でもメイク等の依頼があります。ただ写真が掃除の写真になっています。在校生はサービスができないのですか。（学校側）技術・学びの点だけでお話すると、例えばハサミ（カット）は現在2年生からしか指導しておらず、ハサミの勉強が遅いので、体験入学のメニューにもできていないし、また広がらないという思いを持っております。

○伊藤秀樹 委員

ヴィダルサスーンを招いたのは、どのようなきっかけだったのでしょうか。日本各地を回っていますよね。（学校側）後援会会員からのご紹介で、格安でお呼びできました。PTA主催です。福祉施設に関しても、もっと学生がお手伝いできることがあると思います。業の定義にあてはまらないと思います。

○富田 守 委員

学校祭ですが、実施後、在校生からのアンケートはお取りになりましたか。秋ではなく、初めて7月の土曜日に開催したとの事なので、高校生の体験入学（募集活動）も兼ねて実施されたのですね。入学して半年、1年半経つと「ここまでできる」というものを見せてもいいかもしれません。

・前回（28年7月5日）教育課程編成委員会において意見聴収した部分の活用実績報告

[学校側から各委員に対し、平成28年6月より12月まで半年間の改善報告]

○伊藤秀樹 委員に対して

中退防止に関する学生面接ですが、3学期より個別面談をしており、来年度からは年間予定にしっかり入れていく予定です。中川委員より、弊社では、学生全員に年2回個別面談があり、1回目は精神的に不安定になってくるGW明け、2回目はクラス担任にまかせているとの事。また欠席状況等は教科担任、クラス担任が情報を共有し、欠席者の親に毎月手紙を送って、来ていないことを伝えている。GW以降、欠席2回以上でその措置をしていきます。補講が発生すると1時間10,000円必要です旨の発言がある。技術表彰以外での学生評価ですが、皆勤賞や学園功労者賞などを設け、美化協力等学園貢献に対するものを用意する予定です。

○富田 守 委員に対して

前回、学生のあいさつに関してご指摘があり、今日はどうだったか学園側が尋ねる。今日も代り映えがしなかったことをお詫びする。伊藤委員から、自分に対しては、あいさつがあったとの発言。まだ徹底されていないことが確認される。これも前回、他の専門学校では毎朝校門に教職員及び担当在校生が立ち、あいさつを実施している旨の声をいただきましたが、弊社ではいつも職員側で同じ者が立っている傾向、状況を説明。これに対し、伊藤委員から、教員がやっていない事を学生がする訳ない前段の話と絡めて指

摘。中川委員より、愛知美容専門学校の姿勢を説明される。富田委員も存じており、その徹底した教育に出席者全員関心する。

・その他意見交換

[教育課程を進めていく教員が昨今、弊社で多く退職しており、教育課程編成委員会も始まって2年経ち、今後さらに充実させていくためにも、各委員から学生管理だけでなく従業員管理等についての意見交換をする。]

○中川信子 委員

弊社では、月に1回、職員会議を実施しています。女性教員が多く、今年度も複数結婚等で退職します。後任探しで悩んでいます。正規教職員及び役職者に兼業者はいません。そういうことがあるのでしょうか。役員・教職員間のカウンセリングを兼ねた面談の場があります。

○富田 守 委員

弊社でも女性が多く（名古屋支社には約30名在籍していますが、男性は10名弱）時期によって特に4月～7月にかけて忙しく、帰宅が0時を過ぎることが以前はありました。ただ職場全体で早く帰ろうという声と仕事分担を行った結果、今では20時過ぎにはみんな会社を出ています。

○伊藤秀樹 委員

それほど従業員を使っている訳ではありませんが、従業員がいないとお客様を呼べないのではないのでしょうか。

以上
記録：山口